

第4号

¥0

ご自由にお取り
ください

夏休みイベントレポート!



編集 水戸市ごみ対策課
電話 029-232-9114
メール garbage@city.mito.lg.jp

工場見学ツアー

ごみ対策課では、毎年夏休みに合わせて工場見学ツアーを開催しています。今年は、ペットボトルおっかけツアー、ガラスびんリサイクルツアー、ごみたんけんツアーを実施しました。今回の「ごみマガ!」では、この中からペットボトルおっかけツアーを特集します!

しゅーちゃんです! 工場見学の前に、ペットボトルのことをいろいろ調べたよ!

ペットボトルのアレコレ しゅーちゃん

☆ペットボトルには、こんな特長がある!

- ①取り扱いやすく便利
- ②落としても割れない強度
- ③キャップができて、衛生的
- ④透明で中身がわかる
- ⑤リサイクルできる (資源としての価値が高い!)



☆こんなものにもペットボトル!

ペットボトルというと、お茶やジュースが入っているイメージがあるけど、実は、しょうゆ等の調味料やお酒等にも使われている!

☆ペットボトルは拠点回収!

水戸市では、スーパーマーケットや市民センター等で回収しているから、お出かけのついでにリサイクルできる!

※詳しいペットボトルの出し方は裏面で紹介!



私たちは、リサイクル工場を見学した感想文を書きました! 裏面も見てね!



ずんぐん

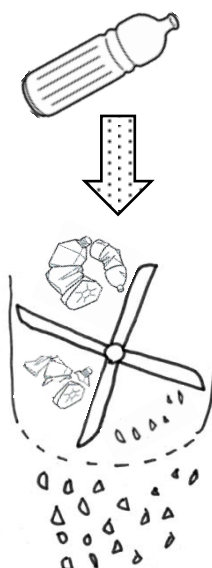
きょーちゃん

「ごみマガ!」は保存しておく役立ちます!
万が一捨てる時には、燃えるごみではなく資源物へ

リサイクルは思いやり！

ずんクン

この工場には、いろんな場所からペットボトルのかたまりが運ばれてきます。運ばれてきたペットボトルは、きれいに洗う機械や、細かく砕く機械などを通して、さまざまな物の原料になります。



限りある資源を大切に

きょーちゃん

工場で細かく砕かれたペットボトルは、衣類や文房具、プラスチック製品などに生まれ変わります。

ペットボトルの原料は石油からできているので、同じように石油を原料にしているプラスチック製品などにリサイクルされるそうです。

工場を見学して思ったことは、ペットボトルをゴミとして捨てるのは、とてももったいないということ

僕がこの工場を見学して一番驚いたのは、工場内に漂う臭いです。工場の作業員さんに、何の臭いか聞いたたら、ペットボトルに残ったジュースなどの臭いだと教えてくれました。ちゃんと洗ってあれば、この臭いは無くなるそうです。

よく、「ペットボトルは洗ってから資源物に出しましょう」と言われるけど、それはリサイクルしやすくするためではなく、作業員さんたちが嫌な気持ちにならないための「思いやり」という意味もあるんだな、と思いました。

です。なぜなら、それは石油を捨てているのと同じことだからです。限りある資源を守るためには、私たち一人ひとりの心がけが大切なのだということを改めて実感した工場見学でした。

よくできました



みんなも、ペットボトルは出し方を守って資源物に出してネ！

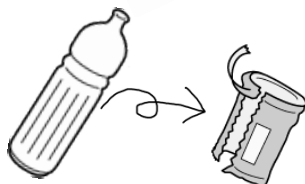
リサイクルン

ペットボトルの出し方

①キャップとラベルを外す



②中を水洗いする



③（水戸・常澄地区の場合）
つぶして、**拠点回収場所**
（スーパーマーケット、市民センター等）へ持っていく

（内原地区の場合）
資源物の白いコンテナに入れて、
資源物2の日に集積所へ出す

燃えるごみではなく、正しく資源物として出せば、燃えるごみ収集袋を使わないから、お財布にも優しいヨ！



編集後記



- ・「ごみマガ！」第4号をお読みいただきありがとうございます。第3号に引き続きリサイクルをテーマにお送りしました！資源を有効に活用するためにリサイクルは大切なんですね！（きょーちゃん）
- ・今回の「ごみマガ！」は、「夏休みの宿題」をイメージして作ってみました。実際に私達が工場を見学して感じたこと、思ったことが少しでも伝えられていたら幸いです。ちなみに、感想文を書いたらきょーちゃんから真っ赤に添削されて返ってきました。苦手だったなあ、感想文……。 （ずんクン）
- ・今回は、ペットボトルのことについて調べました。私たちの身近にあるペットボトルについて学ぶ良い機会になりました。（しゅーちゃん）

